



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 東
 コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋倉 宏行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理本部長 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-615-4000
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	12,408	12.3	1,530	42.2	1,575	56.2	1,120	62.7
29年3月期第2四半期	11,050	4.6	1,076	31.7	1,008	18.8	688	15.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,147百万円(-%) 29年3月期第2四半期 △268百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	145.36	—
29年3月期第2四半期	88.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	28,363	20,029	70.2
29年3月期	27,113	19,343	70.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 19,915百万円 29年3月期 19,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	13.3	3,000	25.3	3,000	21.8	2,280	25.4	295.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,779,865株	29年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	74,441株	29年3月期	74,168株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,705,584株	29年3月期2Q	7,762,853株

(注) 当社は、前第2四半期連結会計期間より「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が所有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国ではトランプ政権の経済政策に不透明感はあるものの個人消費を中心に景気は堅調に推移し、欧州も緩やかに回復してきました。また、中国では堅調な消費の拡大により景気は持ち直しの動きが見られました。

一方、国内経済は、雇用環境は堅調に推移し、企業収益も改善していること等から景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中、当社グループでは、製造面では素子の生産体制の増強に加え、引き続き車載用センサの需要に対応すべく生産体制を整備し、また需要が増加している空調用センサについても生産設備の増強を行ってまいりました。販売面では引き続き車載メーカー及び国内外の省エネ、環境エコ関連メーカーをターゲットに営業活動を積極的に展開しました。その結果、主な用途別売上高では、空調用センサは26億4千万円（前年同四半期比20.2%増）、家電用センサは18億2千6百万円（前年同四半期比4.2%増）、自動車用センサは12億1千3百万円（前年同四半期比8.4%増）、住設用センサは11億5百万円（前年同四半期比18.0%増）、OA機器用センサは9億6千8百万円（前年同四半期比2.8%増）、産業機器用センサは7億1百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。また、素子の売上高は34億6千8百万円（前年同四半期比10.1%増）となり、その内、車載用は24億4千6百万円（前年同四半期比13.7%増）となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比12.3%増の124億8百万円となりました。損益面におきましては、営業利益15億3千万円（前年同四半期比42.2%増）、経常利益15億7千5百万円（前年同四半期比56.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億2千万円（前年同四半期比62.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比12億5千万円（4.6%）増加し、283億6千3百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比8億2百万円（4.2%）増加の197億4百万円、固定資産は前連結会計年度末比4億4千7百万円（5.4%）増加の86億5千9百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金が減少した一方、受取手形及び売掛金並びにたな卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産増加の主な要因は、製造設備導入及び栃東北芝浦電子の工場増築に伴う有形固定資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比5億6千4百万円（7.3%）増加の83億3千4百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比7億6千2百万円（11.6%）増加の73億4千3百万円、固定負債は前連結会計年度末比1億9千8百万円（16.7%）減少の9億9千1百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、買掛金の増加によるものであります。

固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比6億8千5百万円（3.5%）増加し、200億2千9百万円となりました。

純資産増加の主な要因は、利益剰余金の増加であります。

利益剰余金は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比6億5千7百万円（4.6%）増加し、149億1千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.9%から70.2%（前連結会計年度末比0.7ポイント減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、54億8千4百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、11億4千4百万円（前年同四半期比21.6%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益15億5千7百万円、仕入債務の増加7億1千5百万円等の資金の増加が、売上債権の増加11億4千5百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、9億6千8百万円（前年同四半期比86.9%増）となりました。これは主に、㈱福島芝浦電子等の設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出9億4千1百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、7億2百万円（前年同四半期比21.9%減）となりました。これは主に、配当金の支払4億6千1百万円及び長期借入金の返済による支出2億4千2百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成29年5月8日に公表いたしました平成30年3月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成29年11月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,348,915	5,808,013
受取手形及び売掛金	5,692,961	6,606,584
電子記録債権	779,053	979,004
商品及び製品	1,168,638	1,371,496
仕掛品	2,687,540	2,744,856
原材料及び貯蔵品	1,235,210	1,368,331
その他	990,101	826,641
貸倒引当金	△817	△339
流動資産合計	18,901,604	19,704,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,315,797	3,370,139
機械装置及び運搬具(純額)	2,716,374	2,884,660
その他(純額)	1,268,064	1,465,802
有形固定資産合計	7,300,237	7,720,602
無形固定資産	138,513	130,857
投資その他の資産		
投資有価証券	309,053	312,860
その他	464,328	494,963
投資その他の資産合計	773,381	807,823
固定資産合計	8,212,133	8,659,283
資産合計	27,113,737	28,363,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,266,911	3,945,601
短期借入金	709,476	689,911
未払法人税等	438,157	451,404
賞与引当金	376,541	414,774
役員賞与引当金	60,000	30,000
その他	1,730,081	1,811,821
流動負債合計	6,581,167	7,343,512
固定負債		
長期借入金	772,147	547,932
役員報酬BIP信託引当金	16,405	20,695
退職給付に係る負債	167,565	150,635
その他	233,048	271,753
固定負債合計	1,189,166	991,016
負債合計	7,770,334	8,334,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,070,421	2,070,421
利益剰余金	14,254,242	14,912,022
自己株式	△129,911	△128,516
株主資本合計	18,339,364	18,998,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,885	163,687
為替換算調整勘定	734,805	753,025
退職給付に係る調整累計額	78	74
その他の包括利益累計額合計	895,770	916,787
非支配株主持分	108,267	114,016
純資産合計	19,343,402	20,029,343
負債純資産合計	27,113,737	28,363,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,050,347	12,408,957
売上原価	8,486,289	9,334,948
売上総利益	2,564,058	3,074,008
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	516,562	523,929
賞与引当金繰入額	119,938	112,071
役員賞与引当金繰入額	25,000	30,000
退職給付費用	45,752	32,071
役員退職慰労引当金繰入額	3,822	—
役員報酬BIP信託引当金繰入額	—	6,689
その他	776,249	838,259
販売費及び一般管理費合計	1,487,324	1,543,022
営業利益	1,076,734	1,530,986
営業外収益		
受取利息	1,588	1,701
受取配当金	2,889	2,759
為替差益	—	1,012
受取手数料	6,611	8,303
保険解約返戻金	10,443	18,027
その他	28,535	19,747
営業外収益合計	50,067	51,551
営業外費用		
支払利息	5,719	3,561
為替差損	109,707	—
その他	2,575	3,691
営業外費用合計	118,002	7,252
経常利益	1,008,799	1,575,285
特別利益		
固定資産売却益	32	245
特別利益合計	32	245
特別損失		
固定資産処分損	10,905	18,009
特別損失合計	10,905	18,009
税金等調整前四半期純利益	997,926	1,557,520
法人税、住民税及び事業税	318,240	430,090
法人税等調整額	△13,677	1,095
法人税等合計	304,563	431,185
四半期純利益	693,362	1,126,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,771	6,213
親会社株主に帰属する四半期純利益	688,591	1,120,122

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	693,362	1,126,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,992	2,802
為替換算調整勘定	△936,176	18,219
退職給付に係る調整額	—	△3
その他の包括利益合計	△962,169	21,017
四半期包括利益	△268,806	1,147,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△273,578	1,141,139
非支配株主に係る四半期包括利益	4,771	6,213

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	997,926	1,557,520
減価償却費	603,483	637,457
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△74	△482
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,283	38,232
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△113,250	—
役員報酬BIP信託引当金の増減額(△は減少)	—	4,289
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,000	△30,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47,425	△77,347
受取利息及び受取配当金	△4,478	△4,460
支払利息	5,719	3,561
為替差損益(△は益)	18,402	△2,732
固定資産処分損益(△は益)	10,873	17,764
売上債権の増減額(△は増加)	△744,959	△1,145,148
たな卸資産の増減額(△は増加)	△83,738	△382,041
未収消費税等の増減額(△は増加)	255,240	218,509
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,831	△26,890
仕入債務の増減額(△は減少)	117,421	715,400
未払消費税等の増減額(△は減少)	△59,250	△34,411
その他の流動負債の増減額(△は減少)	84,943	23,445
その他	114,021	33,459
小計	1,155,307	1,546,125
利息及び配当金の受取額	4,504	4,484
利息の支払額	△5,486	△3,374
法人税等の支払額	△214,340	△404,054
法人税等の還付額	746	942
営業活動によるキャッシュ・フロー	940,732	1,144,124

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120,816	△108,813
定期預金の払戻による収入	120,800	108,807
有形固定資産の取得による支出	△488,468	△941,919
有形固定資産の売却による収入	42	693
無形固定資産の取得による支出	△23,216	△14,378
その他	△6,774	△13,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△518,434	△968,923
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△372,099	△242,432
自己株式の取得による支出	△99,784	△1,004
自己株式の処分による収入	—	2,399
配当金の支払額	△427,150	△461,261
非支配株主への配当金の支払額	△464	△401
その他	△334	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△899,833	△702,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	△202,495	△15,309
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△680,030	△542,809
現金及び現金同等物の期首残高	6,058,363	6,027,381
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	20,825	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,399,158	5,484,571

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。